

第9章 藤岡総合支所

第1節 地域振興課

〔総括概要〕

地域振興課の主な分掌事務は、地域協議会、広聴事業、地域内施策・調整、市民活動支援、藤岡総合支所内の財政、統計、自治会関係、選挙啓発関係、交通防犯関係、消防防災関係、庁舎・公用車・庁用事務用品・OA機器の管理、普通財産の維持管理と貸付処分、入札関係、藤岡遊水池会館管理などである。

地域協議会については、平成22年7月26日に地域協議会委員を委嘱し、6回の地域協議会と先進地視察研修を1回行い、広聴業務では、市政に対する市民の声を行政に反映するため、直接対話による地域市政懇談会を4回実施した。

地域内施策・調整としては、藤岡まちづくり事業と渡良瀬遊水地開発推進事業を核とした地域振興を図った。

統計関係では、国勢調査等の3つの基幹統計調査を実施し、自治会については、旧藤岡町に自治会連合会の組織がなかったことから、事務局として設立に向けたサポートを行った。また、選挙啓発関係では、藤岡町明るい選挙推進協議会を解散するための総会を開催した。

交通防犯関係では、交通安全運動や交通安全教室の開催と防犯灯の設置などの防犯活動を実施した。

防災消防関係では、市民の防災意識向上と関係機関相互の連携や市職員と消防団員の災害応急対策の迅速化を目的とした1市1町（栃木市・野木町）水防演習、栃木市藤岡地域防災訓練を実施した。

庁舎・公用車・庁用事務用品・OA機器の管理では藤岡総合支所内での維持・集中管理に努め、普通財産の維持管理と貸付・処分も行った。また、藤岡遊水池会館の貸付・貸館管理も行った。

入札及び契約事務については、藤岡総合支所内の予定価格3,000万未満の建設工事等の案件について入札を執行した。また旧藤岡町内の建設業者に対し、新市における制度の円滑な導入・実施のための説明会を行った。

地域自治担当

1 地域協議会関係

地域自治区制度導入に伴い設置された藤岡町地域協議会は、15人の委員により下記のような内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成22年7月26日から平成25年3月31日まで）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	石田 秀行	藤岡町自治会連合会
	2	小曾根 慎一	藤岡町まちづくり委員会
	3	柿沼 泰雄	下野農業協同組合
	4	繁岡 哲哉	栃木市社会福祉協議会
	5	清水 圭瑞	藤岡町PTA連合会
	6	田中 久己	藤岡町商工会
	7	田中 博	藤岡町体育協会
	8	林 喜代子	藤岡町女性団体連絡協議会
	9	増保 淑江	藤岡町子ども会育成会連絡協議会
2号委員	10	荒川 節子	学識経験を有する者
	11	佐山 謙 (平成23年2月28日 退任)	
	12	高際 正夫 (平成22年8月31日 退任)	
上岡 秋夫 (平成22年11月1日 委嘱)			
3号委員	13	亀田 諭	公募に応じた者
	14	酒井 一則	
	15	山士家 光幸	

(2) 開催内容

回 数	開 催 日、場 所	内 容
第1回	平成22年7月28日(水) 午前10時～ 藤岡総合支所	委嘱状交付 正副会長選出 (1)地域自治区制度について (2)地域自治区の区長について (3)地域医療確保対策会議委員の推薦について (4)栃木市・西方町合併協議会委員の推薦について

第2回	平成22年8月25日(水) 午前9時30分～ 藤岡総合支所	(1) 栃木市地域公共交通対策について (2) 藤岡総合支所の業務について (3) 藤岡町地域自治区の主要事務事業について
第3回	平成22年9月27日(月) 午後4時～ 藤岡総合支所	(1) 新市まちづくり計画について (2) 栃木市・西方町合併協議会出席報告
第4回	平成22年11月1日(月) 午後2時～ 藤岡総合支所	(1) 平成23年度主要事務事業予算の要求について (2) 意見聴取事項 ・その他の敬老事業について ・児童福祉事業(赤ちゃん誕生祝金等)について (3) 栃木市・西方町合併協議会出席報告
第5回	平成23年1月20日(木) 午後4時～ 栃木保健福祉センター	(1) 報告事項 ・栃木市・西方町合併協議会出席報告 ・栃木地区地域医療確保対策会議出席報告 (2) 意見聴取事項 ・組織機構の見直しについて
第6回	平成23年2月18日(金) 午後1時30分～ 藤岡総合支所	(1) 報告事項 ・放課後児童健全育成事業の調整結果について ・赤ちゃん誕生祝金等の調整結果について ・その他の敬老事業の調整結果について ・(仮称)栃木市総合計画策定の基本方針 ・栃木市道路整備基本計画の策定について ・旧1市3町合併時に「合併後」としている事務事業の調整結果について ・栃木地区地域医療確保対策会議出席報告 (2) 意見聴取事項 ・栃木市地域公共交通総合連携計画(案) (3) (仮称)栃木市自治会連絡協議会の設置(案)

(3) 先進地視察研修

先進地の地域協議会委員及び自治体担当者よりその活動を直接見聞きし、今後の地域協議会活動に活かしていくため、先進地視察研修を実施した。

- ・視察地 静岡県富士宮市、静岡県浜松市
- ・日程 平成23年1月25日(火)～26日(水)
- ・参加者 委員：田中 久己会長・佐山 謙副会長
石田 秀行・小曾根 慎一・柿沼 泰雄・田中 博・
林 喜代子・荒川 節子・上岡 秋夫・亀田 諭・
酒井 一則・山土家 光幸
区長：桜井 均
事務局：塚田 勝・飯塚 勝・野澤 敏枝 (16人)

(4) 藤岡町地域協議会だよりの発行

地域協議会の活動状況等を藤岡地域の市民に知らせするため「藤岡町地域協議会だより」を発行した。

- ・発行号数 創刊号（9月）・第2号（11月）・第3号（2月）・第4号（3月）
- ・体 裁 A3版 単色両面刷り
- ・発行部数 各5,000部

2 広聴関係

(1) 地域市政懇談会

市政に対する市民の声を行政に反映するため、直接対話による地域市政懇談会を実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前 質問数	フリー トーク数	自治 会数	参加 者数
1	9月29日（水）	部屋地区公民館	部屋、新波、石川、 帯刀、緑川、西前 原、蛭沼、富吉、 中根の各自治会	17	5	28	58
2	9月30日（木）	藤岡遊水池会館	藤岡、内野、下宮の 各自治会	3	6	29	44
3	10月6日（水）	赤麻地区公民館	赤麻、大前の各自治 会	7	3	31	71
4	10月7日（木）	三鴨地区公民館	甲、都賀、大田和、 太田の各自治会	3	6	16	77
合 計				30	20	104	250
				50			

(2) 投書箱

藤岡地域内公共施設6箇所に「みんなの声」投書箱を設置し、投書受付を実施した。

- ・投書件数 22件

3 まちづくり関係

藤岡まちづくり事業

地域の団体・NPOや住民が、住んでいたい・住んでみたい町を目指し、「藤岡町まちづくりプラン」に基づいた活動に対してアドバイザーの配置・運営育成等の支援を行った。

また、地域資源を活かしたニューツーリズムを行い、まちづくりを推進し、先進的な取り組みを行っている埼玉県飯能市に視察を行った。

- ・まちづくり委員会 会議（12回）
社会実験（7回）
先進地視察研修（埼玉県飯能市日帰り1回）

4 渡良瀬遊水地開発推進事業

栃木県の渡良瀬遊水地開発促進協議会に参加し、渡良瀬遊水地やその周辺地域の開発に関して総合的な調査・検討を行い、積極的にその開発推進と地域振興を図った。

5 市民活動支援事業

藤岡地域NPO法人は現在4法人あり、年度毎の届出や変更届出等の書類補正等事務処理・助言等の支援を行った。

6 財政事務

(1) 平成21年度旧藤岡町決算書の調製

旧藤岡町決算書の調製（打切り決算書の調製5月、新市決算書の調製6月）

(2) 平成21年度旧藤岡町地方財政状況調査（決算統計）

地方財政状況調査（調査表作成6月）

(3) 平成22年度普通交付税算定事務

普通交付税算定事務（4月より基礎数値調査、算定資料作成7月）

7 総合支所会議

総合支所次長が主宰し、藤岡地域の業務の調整・連絡を行った。

・開催 13回（うち臨時会1回）

・内容 審議・報告・連絡事項 57件

8 市長と職員の懇談会

市長の総合支所訪問に合わせ、市長と職員の懇談会を行った。

・開催 4回

・参加職員 97人

総務担当

1 自治会関係

自治会相互の円満な運営と、住みよい環境づくり、住民の福祉の増進に寄与することを目的とした藤岡町自治会連合会の設立に向けて、事務局としてサポートを行った。

また、部屋地区及び赤麻地区の自治会連合会の設立を支援した。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(ア) 自治会役員名簿

・次年度役員名簿（自治会長、農政協力員）の取りまとめ

（受付期間：平成23年2月～3月、104自治会）

(イ) 班数、世帯数の把握

・次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

（受付期間：平成23年2月～3月、104自治会）

イ 自治会行政協力謝金の支出

(ア) 各単位自治会の世帯数調査（基準日 7月1日現在）

(イ) 報償金の支出

・平成23年3月16日 支払い 104件

ウ 自治会班長記念品の配付

(ア) 各単位自治会の班長名簿調査（平成23年1月～2月）

(イ) 記念品の配付

・平成23年2月～3月 配布数 482件

(2) 藤岡町自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

・単位自治会 104自治会

(イ) 役員等

・会長1人、副会長3人、理事4人、会計2人、監事2人

（役員会で推薦し総会において決定、任期1年）

イ 会議等

(ア) 連合会設立に向けた会議

開催日	内容	場所
9月17日	自治会連合組織設立に関する意見交換	部屋地区公民館研修室
9月22日	自治会連合組織設立に関する意見交換	赤麻地区公民館研修室
11月18日	部屋地区自治会連合組織設立準備会	部屋地区公民館研修室
11月19日	赤麻地区自治会連合組織設立準備会	赤麻地区公民館研修室
12月14日	藤岡町自治会連合会設立準備会	藤岡総合支所別館会議室
1月19日	部屋地区自治会連合会設立総会	部屋地区公民館研修室

(イ) 連合会設立総会

開催日	内容	場所
1月27日	藤岡町自治会連合会設立総会	藤岡総合支所別館会議室

(3) 栃木市自治会連絡協議会設立関係

藤岡地域の自治会代表者4人が、自治組織に関する研究会（2回）、各地域自治会代表者会議（2回）、栃木市自治会連絡協議会設立総会に出席。

2 基幹統計調査

(1) 学校基本調査（文部科学省）

学校に関する基本的な事項（学校数、学級数、在学者数、教職員数、施設等）について調査を行った。

・調査期日 平成22年5月1日

・調査校 小学校 4校

中学校 2校

幼稚園 2園

(2) 平成22年国勢調査（総務省）

人口・世帯数を始め、男女・年齢別・産業別などの人口の構造や世帯の構成・居住状況等行政上の基本的な資料を得ることを目的として、すべての人・世帯を対象に調査を行った。

- ・調査期日 平成22年10月1日
- ・調査区数 100調査区（藤岡地域）
- ・調査員 69人
- ・指導員 10人

(3) 工業統計調査（経済産業省）

製造業を営む事業所の分布状況及び製造活動の実態を明らかにし、生産活動に関する基礎資料を得ることを目的として調査を行った。

- ・調査期日 平成22年12月31日
- ・調査区数 35調査区（藤岡地域）
- ・調査員 9人

3 選挙啓発関係

藤岡町明るい選挙推進協議会については、合併による組織再編のため平成23年3月9日に解散総会を開催した。今後、再編された組織により選挙啓発が推進される。

4 交通関係

(1) 交通安全運動

平成22年中の交通事故発生件数は、前年より14件増の549件、死者数は前年同数の11人、負傷者数は44人増の700人である。事故発生件数・負傷者数の中で高齢者の占める割合が多い。今後も交通事故防止のため、市民一人ひとりが交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上に努める必要がある。

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車、広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出、小中学校交通安全教室の開催。

- ・期間 4月6日～15日

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車、広報紙による広報、のぼり旗、立看板掲出、児童交通安全教室の開催。

- ・期間 9月21日～30日

交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰と大会宣言などを行った。

- ・日付 9月23日
- ・場所 栃木文化会館
- ・参加者 約800人

ウ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報、交通安全教室の開催。

・期間 12月11日～31日

(2) 交通安全教室の開催

交通事故防止には、市民各層に対する日ごろからの交通安全教育が重要であることに鑑み、交通教育指導員や栃木警察署職員による交通安全教室を次のとおり開催した。

・実施状況

対象者	回数	参加者数
幼児	6回	500人
小中学校児童・生徒	6回	250人
合計	12回	750人

(3) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置 藤岡地域内10人委嘱

イ 交差点等危険箇所へカーブミラーの設置を行った。

5 防犯関係

(1) 防犯灯の設置

区分		設置灯数
新設工事	本柱へ新設・小柱新設	18
修繕工事	移設・撤去・修理	455
合計		473

(2) 防犯活動

栃木警察署管内1市2町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

- ・会議等
- ・地域安全運動、青少年非行防止活動、広報啓発活動等の実施

6 消防関係

(1) 配置人員

藤岡方面隊

分団別	階級	副団長	方面隊長	方面副隊長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計(人)
方面隊本部	定員	1	(1)	2	—	—	—	—	—	3
	実員	1	(1)	2	—	—	—	—	—	3
第1分団	定員	—	—	—	1	1	2	2	30	36
	実員	—	—	—	1	1	2	2	30	36
第2分団	定員	—	—	—	1	1	2	2	30	36
	実員	—	—	—	1	1	2	2	30	36
第3分団	定員	—	—	—	1	1	2	2	30	36
	実員	—	—	—	1	1	2	2	30	36

第4分団	定員	—	—	—	1	1	2	2	30	36
	実員	—	—	—	1	1	2	2	30	36
合 計	定員	1	(1)	2	4	4	8	8	120	147
	実員	1	(1)	2	4	4	8	8	120	147

(2) 消防車等の態勢

ア 消防署藤岡分署

種別	区分	車名	年式	備考
普通ポンプ車		いすゞ	平成20	
水槽付ポンプ車		いすゞ	平成10	水槽1,500ℓ
救急車		ニッサン	平成15	高規格
広報車		トヨタ	平成20	

イ 藤岡方面隊

区分		種別	車名	年式	備考
分団・部					
方面隊本部		指揮連絡車	トヨタ	平成10	
第1分団	第1部	普通ポンプ車	いすゞ	平成18	水槽600ℓ
	第2部	小型動力ポンプ	トーハツ	平成8	
		積載車	ニッサン	平成8	
第2分団	第1部	普通ポンプ車	いすゞ	平成9	
	第2部	小型動力ポンプ	トーハツ	平成14	
		積載車	いすゞ	平成14	
第3分団	第1部	普通ポンプ車	〃	平成19	水槽600ℓ
	第2部	小型動力ポンプ	トーハツ	平成12	
		積載車	いすゞ	平成12	
第4分団	第1部	普通ポンプ車	〃	平成15	水槽600ℓ
	第2部	小型動力ポンプ	トーハツ	平成13	
		積載車	いすゞ	平成13	

(3) 消防防災関係

ア 夏季点検の実施

消防団員の士気高揚及び規律保持、消防体制の万全を図ることを目的とし、夏季点検を実施した。

- ・期 日 平成22年6月20日（日）
- ・会 場 栃木市藤岡総合体育館駐車場

イ 操法大会の実施

消防団員の消防技術の向上を図ることを目的とし、操法大会を実施した。

- ・期 日 平成22年10月31日（日）
- ・会 場 栃木市藤岡総合体育館駐車場

7 防災

(1) 防災訓練の実施

市民の防災意識の高揚と関係機関相互の連携強化及び職員と消防団員の災害応急対策の迅速化を図ることを目的とし、栃木市防災訓練を実施した。

- ・期 日 平成23年2月20日
- ・会 場 栃木市立藤岡小学校
- ・参加団体 上町自治会（ほか8自治会）
栃木消防署藤岡分署
消防団
自衛隊
栃木警察署 ほか
- ・参加者 450人

(2) 水防演習の実施

出水期に市民の防災意識向上と水防団（消防団）の士気をたかめ、水害時の作業効率向上と水防体制の整備を目的に野木町と合同で水防訓練を実施した。

- ・期 日 平成22年6月20日
- ・会 場 野木町大字友沼 下影地先
- ・参加団体 野木町周辺自治会
国土交通省、栃木県
小山消防署、栃木消防署
野木町・栃木市消防団
- ・参加者 350人（栃木市65人参加）

(3) 防災無線再整備

現在使用しているアナログ電波の使用期限が平成23年5月に迫っており、防災無線再整備（デジタル化）を合併後の新市エリアを対象に整備をした。

(4) 防災備蓄倉庫一覧

設 置 場 所		建 物 概 要		
栃木市藤岡町部屋158	部屋地区公民館内	軽鉄造平屋建	9.9㎡	1棟
栃木市藤岡町藤岡810	藤岡公民館内	軽鉄造平屋建	9.9㎡	1棟
栃木市藤岡町赤麻1737	赤麻地区公民館内	軽鉄造平屋建	9.9㎡	1棟
栃木市藤岡町甲436-2	三鴨地区公民館内	軽鉄造平屋建	9.9㎡	1棟
栃木市藤岡町藤岡10	藤岡第一中学校内	鉄骨造平屋建	32.0㎡	1棟

(5) 主な各種災害時用備蓄品等内訳（平成23年3月31日現在）

項 目	数 量
非常食（米飯）	4,500食
非常食（ビスケット）	6,160食
非常用飲料水（1500ml）	6,896本
毛 布	1,200枚

理財担当

1 支所庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
支所庁舎警備業務委託	1,083,600
支所庁舎庁内電話交換設備保守委託	315,000
電気受電設備保守管理業務委託	244,903
その他業務委託件数3件	450,387

2 支所庁舎内の修繕工事等

工 事 名	工事金額（円）
別館3階空調機修繕工事	430,500
その他修繕工事件数6件	400,680

3 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（中型バス39人）	1
小型乗用	5
小型貨物	11
軽貨物	4

4 藤岡遊水池会館に関する事務

藤岡遊水池会館は、昭和59年3月に渡良瀬遊水地の隣接地に建築された市民の集会施設である。事務所の一部は財団法人アクリメーション振興財団に貸付を行っている。

(1) 施設管理

施設管理については、建物及び駐車場、施設内設備・物品の維持管理並びに事務用消耗品の管理を行った。駐車場及び周辺の除草・清掃については主に職員が行った。

また、22年度においては公共下水道との接続工事により排水設備を整備した。

(2) 施設の貸館

使用件数	使用人数	使用料
228 件	5,402 人	39,830 円

5 契約件数

原則として、藤岡総合支所発注の予定価格130万円以上の建設工事、50万円以上の工事関連業務委託で、3,000万円未満の案件についての入札を執行した。

入札執行件数

(単位：件)

入 札 内 容	一般競争入札	指名競争入札	計
建 設 工 事	13	25	38

工事関連業務委託	-	27	27
物品購入(建設資材含む)	-	-	0
印刷物	-	-	0
計	13	52	65

6 見積合せ件数

3万円以上50万円未満の印刷物の見積合わせを執行した。

印刷物	21件
-----	-----

7 建設工事等請負業者指名選考委員会

条件付き一般競争入札により施行する予定価格1,000万円以上の建設工事の入札参加資格要件の設定、予定価格3,000万円未満の建設工事、工事関連業務委託の指名業者選考について審議した。

- ・開催回数 10回
- ・審議件数 65件

8 入札・契約制度の説明等

藤岡総合支所内の各課における入札・契約に係る相談等については、助言・指導及び制度・法令の説明を行った。また合併後の入札・契約制度については旧藤岡町内の建設業者に対し、新市における制度の円滑な導入・実施のための説明会を行った。

9 O A 機器の管理

藤岡総合支所内における事務用O A機器の委託契約及び維持管理を行った。

- ・コピー機 3台
- ・印刷機 1台

10 パソコンの整備状況

区 分	課 名	パソコン台数(台)
区長、支所次長		2
総合支所		17
	税務課	15
	市民生活課	16
	健康福祉課	38
	産業振興課	14
	都市建設課	10
	上下水道課	10
教育支所	学校教育課	17
	生涯学習課	16
合 計		155

11 電算処理業務の委託契約

名 称	業 務 名
三協コンピュータ㈱	インターネットサーバに係る保守
㈱TKC	オフィス機器TASK保守

12 普通財産の管理等に関する事務

(1) 普通財産の維持管理

普通財産の除草等については主に職員が行ったが、旧藤岡高校跡地・旧荒立土地区画整理組合用地など面積の広い土地に関しては、植樹の選定等を含め緊急雇用創出事業としてシルバー人材センターに委託し、失業者雇用対策として実施した。

(2) 普通財産の貸付

所 在	件数(契約者数)	面 積	収入金額
市内市有地(藤岡町)	13件	4139.38 m ²	263,158円

(3) 普通財産の処分

区 分	件 数	面 積	売却価格
認定外道路(用途廃止)	1件	30.85 m ²	113,281円